

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

SUGINO 「CROROROS(クロロロス)」販売開始

ロボット用シミュレーションソフト「CROROROS」 オフラインプログラミングとシミュレーションで ロボットシステムのスムーズな立上げに貢献

ロボットシステムを 容易に立ち上げ可能

株式会社スギノマシン(富山県滑川市、社長：杉野 良暁氏)は、産業用ロボット向けのオフラインプログラミング&シミュレーションソフトウェア「CROROROS(クロロロス)」の販売を開始し、ロボットシステムのスムーズな立上げに貢献する。

「CROROROS」の概要

ロボット用シミュレーションソフト「CROROROS」は、直感的な操作性とバーチャル空間の活用により、産業用ロボット導入における最大のハードルであるティーチングの難易度を大幅に軽減できるソフトウェア。バーチャル空間での3Dモデルの操作及び高機能なシミュレーションでの事前検証により干渉などのトラブルを未然に防ぎ、プログラム出力機能とあわせてロボットのスムーズな立上げを可能にする。

「CROROROS」は、3Dシミュレーションソフトウェアの開発及び販売で世界的に実績のあるCENIT AGの「FA STSUITE Edition2」をベースとしているため、信頼性が高く安心して使用できる。

産業用ロボット市場

近年は、産業界に限らず人手不足や労働力の確保が課題となっており、産業用ロボットによる自動化システム需要は今後も増加が見込まれている。

スギノマシンでは、自社開発・製造している産業用ロボットのCRb(コネクテッドロボット)シリーズをラインアップしており、自動化システムにも適用可能となっている。

同社は、CRbをはじめとする産業用ロボット立上げ作業の容易化と工数の削減を目指し、2022年にCENIT AGとOEM契約を締結し、ロボット用シミュレーションソフト「CROROROS」を開発した。

「CROROROS」の特長

- 使いやすいUIで複雑作業を快適に
「CROROROS」は使いやすいUIで複雑な作業を容易に行うことができる。同ソフトは、オブジェクト指向のUI(ユーザーインターフェース)を採用し、直感的な操作性を実現。俯瞰的な検証から高度で繊細な工程検証までを簡単に3D上で同時にシミュレーションできる。
- 高機能で低価格
「CROROROS」は、ロボットのプログラミングやシミュレーションに有効な各種機能を標準搭載。様々なオプション機能を組み合わせることで、最適なソフトウェア環境を提供する。
- テクノロジー指向とスキルの知能化
同ソフトは、様々な加工テクノロジーに対応した加工属性の詳細パラメータ設定機能を搭載し、工場及びラインなどの加工工程を最適化しながら個々のワークセルをスムーズに検証できる。
- 主要メーカーのロボットに対応

「CROROROS」は、スギノマシンの産業用ロボットCRbシリーズほか、世界中の主要メーカーの各種ロボットに対応。各メーカーのロボットコントローラ用プログラムを出力できる。

スギノマシン 産業用ロボット CRbシリーズ

スギノマシンの産業用ロボットCRbシリーズは、垂直または水平な軸に取り付けたアームが開閉・旋回する独自構造の多関節ロボット。ロボット本体の背面にアームが飛び出さないため、省スペースでコンパクト、高い剛性と直進性を特徴とし、ワーク(加工や洗浄の対象物)の搬送や脱着、加工作業に貢献する。

2016年に開発以来、防水対応や可搬質量をアップさせるなど、ラインアップを拡充している。CRbシリーズの詳細は下記アドレスをクリック。

(※資料提供：スギノマシン)



■スギノマシンURL→ <https://www.sugino.com/>
■産業用ロボットCRbシリーズの詳細は→ <https://www.sugino.com/site/robot/>